

合同研究発表会プログラム

オンライン

2022年2月21日（月）

9:20 開会挨拶）長谷部徳子

セッション1： FT etc

pdf no. 座長）田上高広

- 9:30 1 末岡 茂（原子力機構） 低温熱年代学に基づくスラブ起源流体活動に伴う熱異常検出の試み
9:50 2 中嶋 徹（原子力機構） パデリアイトのフィッシュン・トラック年代測定に向けて：エッチング実験の結果とその考察
10:10 3 中島大輝（金沢大） Am線源、Cf線源を利用したアルファリコイルトラックの形成実験
10:30 4 岡本 晃（京都大） 四国山地における中新世花崗岩類のアパタイトフィッシュン・トラック年代速報
10:50 5 大平寛人（島根大） 島根県奥出雲町周辺の真砂に含まれるアパタイトのFT年代
11:10 6 梶田侑弥（京都大） 北上山地における熱年代学データの解釈
11:30 休憩

セッション2： He・U-Pb etc

座長）大平寛人

- 13:00 7 福田将真（原子力機構） (U-Th)/He法における高温加圧酸分解によるジルコンの完全溶解の試み
13:20 8 福田将真（原子力機構） ジルコン(U-Th)/He法の年代標準試料の探求（続報）：複数のジルコン試料における年代学的検討
13:40 9 長田充弘（原子力機構） 照来層群歌長流紋岩から得られたジルコンU-Pb年代
14:00 10 南 沙樹（京都大） 熱年代学的手法に基づく谷川岳地域の熱史・削剥史の推定
14:20 11 伊藤久敏（電中研） 滝谷花崗閃緑岩：傾動隆起した岩体それとも再生プルトン？
14:40 12 中嶋 徹（原子力機構） Ai-in-hornblende地質圧力計を用いた削剥史の制約：太平洋複合プルトンへの適用
15:00 休憩

セッション3： U-Pb・ルミ etc

座長）末岡 茂

- 15:20 13 岡本彩香（千葉大） 東北日本南部北上帯に分布する高圧変成岩類の岩石学とジルコンU-Pb年代：古東アジア大陸縁辺の古生代テクトニクスへの制約
15:40 14 橋本昭平（千葉大） ジルコンU-Pb年代と地球化学的特徴に基づいた舞鶴帯形成過程の検討—南中国地塊東縁におけるペルム紀背弧拡大の証拠—
16:00 15 Shuukhaaz Ganbat（金沢大） ²¹⁰Pb dating result of lacustrine sediment: Tsagaan lake in Valley of the Gobi Lakes in Mongolia
16:20 16 品田遥可（金沢大） 有孔虫の熱ルミネッセンス測定
16:40 17 小形 学（原子力機構） 大深度ポーリングコアを利用したmulti-OSL熱年代法による地殻浅部の古地温構造の復元：東濃地域における事例
17:00 18 山中千博（大阪大） 超小型レーザー同位体分析計
17:20 休憩
17:40 フィッシュン・トラック研究会総会

2022年2月22日（火）

セッション4： ルミ etc

座長）谷 篤史

- 9:00 19 林崎 涼（電中研） フェーディング率と測定方法の関係
9:20 20 田村 亨（産総研） 東南極Langhovdeにおける海岸堆積物のルミネッセンス特性
9:40 21 小森康太郎（東京大） 九十九里浜現世海浜堆積物におけるIRSLとpIRSLの残存線量
10:00 22 高田将志（奈良女子大） 各種鉱物のLM OSL信号特性
10:20 休憩

セッション5： ESR etc

座長）山中千博

- 10:40 23 豊田 新（岡山理科大） 信号再生法を用いた重晶石のESR年代測定の試み
11:00 24 小畑直也（岡山理科大） 熱安定性を考慮したテフラ試料の総被曝線量評価
11:20 25 谷 篤史（神戸大） 千葉石に含まれる有機ラジカルを用いたESR年代測定の試み
11:40 閉会挨拶）伊藤久敏